

事務事業一覧表

施策コード	事業名称	部局名	所属名	ページ
22121	松山市消防協会補助事業	消防局	地域消防推進課	2
22121	消防団管理事務	消防局	地域消防推進課	3
22121	消防出初式開催事業	消防局	地域消防推進課	4
22121	消防団員被服貸与事務	消防局	地域消防推進課	5
22121	消防操法大会事務	消防局	地域消防推進課	6
22121	消防団員報酬支給事務	消防局	地域消防推進課	7
22121	消防団施設維持管理事務	消防局	地域消防推進課	8
22121	消防団員等公務災害補償事務	消防局	地域消防推進課	9
22121	消防団員退職報償事務	消防局	地域消防推進課	10
22121	消防団員福祉共済制度補助事業	消防局	地域消防推進課	11
22121	愛媛県消防協会事務	消防局	地域消防推進課	12
22121	消防団車両機械購入事業	消防局	地域消防推進課	13
22121	消防団施設整備・営繕事業	消防局	地域消防推進課	14
21123	消防団ポンプ蔵置所耐震化事業	消防局	地域消防推進課	15
21312	防火防災訓練補償等共済事務	消防局	地域消防推進課	16
21312	防火指導事務	消防局	地域消防推進課	17
21312	みんなの消防フェスタ開催事業	消防局	地域消防推進課	18
21312	幼年少年消防クラブ育成事務	消防局	地域消防推進課	19
22122	松山市女性防火クラブ連合会補助事業	消防局	地域消防推進課	20

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	消防局	課等名	地域消防推進課	担当G	消防団担当	連絡先	926-9229
------	-----	-----	---------	-----	-------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	松山市消防協会補助事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	5:補助金・負担金	
22121							
基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	安全に暮らせる環境をつくる		—	—	—	—	
施策	消防・救急・救助体制の整備						
主な取組	地域消防力の強化	根拠法令					
取組みの柱	消防団の充実強化						
目的・背景	松山市消防協会は、消防団員の品位を向上し、融和親睦を保ち、消防諸施設の改善並びに消防活動の連絡強化を進め、消防事業の進歩発展に寄与することを目的に設置しており、本事業は、松山市消防協会規約(昭和30年)に定められた協会事務を適正に執行するために開始した。						
対象・内容	松山市消防協会に補助金を交付し、消防に関する研究調査や機器改良、教育訓練等への支援を行うとともに、防火思想の普及啓発を図る。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	消防費	項	消防費	目	常備消防費
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な 経費 (千円) 【R6 決算】	補助金		1,200
予算 (千円)	事業費計	1,200	1,200	1,200					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	1,200	1,200	1,200					
決算 (千円)	事業費計	1,200	1,200			主な 取組 内容 【R6】	松山市消防協会へ補助金を支出		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	1,200	1,200						
	(執行率)	100%	100%						
人役	正規職員	0.2	0.2	0.4		特記 事項			
	その他	0.2	0.2	0.0					
	合計	0.4	0.4	0.4					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	消防団支援事業		目標	20	20	20	20	消防団活動が活発に行われたため。	
			実績	26	30				
	現状維持	回	達成率	130%	150%				
成果指標	消防団員数 各年4月1日現在		目標	2,446	2,465	2,467	2,470	積極的な募集活動の成果があったため。	
			実績	2,464	2,468				
	単年で増	人	達成率	101%	100%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	目標が達成され、団員数増加につながったため。							
課題	特になし。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	期待される事業効果があげられているため。

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	消防局	課等名	地域消防推進課	担当G	消防団担当	連絡先	926-9229
------	-----	-----	---------	-----	-------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	消防団管理事務	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	2:委託	
22121							
基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	安全に暮らせる環境をつくる		—	—	○	—	
施策	消防・救急・救助体制の整備						
主な取組	地域消防力の強化	根拠法令	消防組織法第6条～第9条 松山市消防団条例、松山市消防団規則				
取組みの柱	消防団の充実強化						
目的・背景	消防組織法に定められた消防団事務を適正に執行し、消防団業務の円滑化及び市民生活の安全の確保を図る。						
対象・内容	消防団員の訓練や研修会・会議等出席による市内旅費、消防団協力事業所表示証の購入、緊急時の船舶や重機の使用料など、消防団の活動に必要な経費を支出する。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	消防費	項	消防費	目	非常備消防費
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費 (千円) 【R6 決算】	消防団管理システムパッケージ使用料		792
予算 (千円)	事業費計	2,431	2,405	2,678			消防団員市内旅費		277
	国費・県費						消防団員事務連絡用郵送料		374
	市債								
	その他	360	360	360					
	一般財源	2,071	2,045	2,318					
決算 (千円)	事業費計	2,179	2,431			主な取組 内容 【R6】	・消防団管理システムパッケージ継続使用 ・消防団員市内旅費支給		
	国費・県費								
	市債								
	その他	3	4						
	一般財源	2,176	2,427						
	(執行率)	90%	101%						
人役	正規職員	0.2	0.4	0.4		特記 事項	災害発生に伴う緊急船舶使用料の増加及び想定以上の消防学校入校希望者による負担金増加で決算額が予算額を上回った。		
	その他	0.2							
	合計	0.4	0.4	0.4					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	消防団協力事業所数		目標	58	60	60	61	協力事業所数は増加していないが、2事業所が消防庁の認定を受けた。	
			実績	58	58				
	累計で増	事業所	達成率	100%	96%				
成果指標	消防学校入校者数		目標	20	20	20	20	本市での土砂災害や全国で頻発化する災害に、消防団員の士気が向上し、想定以上の入校申込みがあったため	
			実績	33	38				
	単年で減	人	達成率	165%	190%				
事業評価	評価	一部の取組は期待した成果をあげられなかったが、全体としては概ね順調							
	理由	本市での土砂災害や全国で頻発化する災害により消防団員の士気が向上し、消防学校入校者数が目標を上回ったため。							
課題	特になし。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	期待される事業成果があげられているため。

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	消防局	課等名	地域消防推進課	担当G	消防団担当	連絡先	926-9229
------	-----	-----	---------	-----	-------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	消防出初式開催事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	2:委託	
22121							
基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略		市長公約
政策	安全に暮らせる環境をつくる		—	—	—	—	
施策	消防・救急・救助体制の整備						
主な取組	地域消防力の強化	根拠法令					
取組みの柱	消防団の充実強化						
目的・背景	江戸時代の町火消の「出初」「初出」に由来する伝統行事を伝承するため開始したもので、市民と消防関係団体が一堂に会し、「災害に強い安全なまちづくり」を誓い合うとともに、関係団体の団結力、規律、士気の高揚と市民への消防思想の普及啓発を行う。						
対象・内容	例年1月、堀之内公園で消防関係機関が一堂に会し、「災害に強い安全なまちづくり」に向け、市民への消防思想の普及啓発を行う。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	消防費	項	消防費	目	非常備消防費
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な 経費 (千円) 【R6 決算】	消防出初式会場設営業務委託料		2,376
予算 (千円)	事業費計	2,720	3,181	3,437			島しょ部消防団員出初式参加に伴う市内旅費		382
	国費・県費						竹梯子演技関係消耗品ほか		261
	市債								
	その他								
	一般財源	2,720	3,181	3,437					
決算 (千円)	事業費計	3,268	3,404			主な 取組 内容 【R6】	令和7年松山市消防出初式の開催		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	3,268	3,404						
	(執行率)	120%	107%						
人役	正規職員	0.4	0.6	0.6		特記 事項	物価高騰により会場設営委託料が高騰したため、決算額が予算額を上回った。		
	その他	0.2	0.0	0.0					
	合計	0.6	0.6	0.6					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	広報活動		目標	10	10	10	10	若者への発信を強化するため、インスタグラムでの広報活動に絞ったため、回数が減少したもの。	
			実績	10	7				
	現状維持	回	達成率	100%	70%				
成果指標	出初式参加者数 (消防・防災関係機関等)		目標	1,100	1,100	1,100	1,100	関係機関の積極的な参加のため。	
			実績	1,123	1,123				
	累計で増	人	達成率	102%	102%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	令和7年消防出初式を開催し、市民への消防思想の普及啓発や消防団のPRを行ったことで、消防団員の増加につながった。							
課題	特になし。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	期待される事業成果があげられているため。

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	消防局	課等名	地域消防推進課	担当G	消防団担当	連絡先	926-9229
------	-----	-----	---------	-----	-------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	消防団員被服貸与事務	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	1:直営	
22121							
基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	安全に暮らせる環境をつくる		—	—	○	—	
施策	消防・救急・救助体制の整備						
主な取組	地域消防力の強化	根拠法令	消防組織法第23条第2項 松山市消防団規則				
取組みの柱	消防団の充実強化						
目的・背景	消防組織法に定められた消防団事務(服制)を適正に執行するために開始した事業であり、消防団員に必要な被服を貸与し、消防活動時の安全を確保することを目的とする。						
対象・内容	消防団員が、災害現場などで安全に活動するために必要な被服を貸与する。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	消防費	項	消防費	目	非常備消防費
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費 (千円) 【R6 決算】	消防団員用新基準活動服 購入費		3,803
予算 (千円)	事業費計	8,694	11,826	26,369			消防団員用長靴購入費		1,737
	国費・県費	1,400							
	市債								
	その他	323	220	225					
	一般財源	6,971	11,606	26,144		消防団員用法被購入費		1,645	
決算 (千円)	事業費計	8,003	11,865			主な 取組 内容 【R6】	現場活動等に必要な被服等を消防団員に 貸与する。		
	国費・県費								
	市債								
	その他	221	206						
	一般財源	7,782	11,659						
	(執行率)	92%	100%						
人役	正規職員	0.2	0.2	0.2		特記 事項	・令和7年度は、500着の消防団員用新基 準活動服、450足の消防団員用長靴を購 入予定		
	その他	0.3	0.3	0.3					
	合計	0.5	0.5	0.5					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	新基準活動服配備数		目標	150	150	500	500	仕様書の見直しを行ったことで、予定数を超える購入ができた。	
			実績	94	167				
	単年で増	着	達成率	63%	108%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	計画的な貸与ができているため。							
課題	全団員に新基準の活動服が貸与できていない。					今後の方向性	見直しを検討	左記の理由	消防団員用新基準活動服の購入数及び配備計画の見直しを行う予定のため

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	消防局	課等名	地域消防推進課	担当G	消防団担当	連絡先	926-9229
------	-----	-----	---------	-----	-------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	消防操法大会事務	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	1:直営	
22121							
基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	安全に暮らせる環境をつくる		—	—	—	—	
施策	消防・救急・救助体制の整備						
主な取組	地域消防力の強化	根拠法令					
取組みの柱	消防団の充実強化						
目的・背景	消防団員の技術向上を目的とした全国的な大会である消防操法大会を適正に開催するため開始した。						
対象・内容	消防団員を対象とする大会であり、隔年で市大会と県大会を実施し、市大会優勝チームは翌年愛媛県大会へ出場し、県大会優勝チームは当年全国大会へ出場する。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	消防費	項	消防費	目	消防費
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な 経費 (千円) 【R6 決算】	県消防操法大会出場に伴 う消耗品		57
予算 (千円)	事業費計	1,668	1,761	2,309					
	国費・県費								
	市債								
	その他		273						
	一般財源	1,668	1,488	2,309					
決算 (千円)	事業費計	1,655	57			主な 取組 内容 【R6】	第34回愛媛県消防操法大会への参加		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	1,655	57						
	(執行率)	99%	3%						
人役	正規職員	0.4	0.6	0.6		特記 事項	第30回全国消防操法大会への出場を見越 した予算編成であったが、県大会で敗退し たため、執行率が3%となったもの。		
	その他	0.2	0.0	0.0					
	合計	0.6	0.6	0.6					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
成果指標	市消防操法大会出場分団数		目標	20	開催なし	20	開催なし	未開催のため。(隔年開催)	
			実績	21	－				
	現状維持	チーム数	達成率	105%	－				
成果指標	消防操法訓練参加人数		目標	3,000	140	3,000	140	県消防操法大会参加分団が積極的に訓練に取り組んだため。	
			実績	3,119	726				
	単年で増	人	達成率	104%	519%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	第34回愛媛県消防操法大会に向け、多くの消防団員が訓練に参加し消防技術向上が図られたため。							
課題	特になし。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	期待される事業成果があげられているため。

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	消防局	課等名	地域消防推進課	担当G	消防団担当	連絡先	926-9229
------	-----	-----	---------	-----	-------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	消防団員報酬支給事務	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	1:直営	
22121							
基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	安全に暮らせる環境をつくる		—	—	—	—	
施策	消防・救急・救助体制の整備						
主な取組	地域消防力の強化	根拠法令	消防組織法第23条第1項				
取組みの柱	消防団の充実強化		松山市消防団条例、松山市消防団規則				
目的・背景	消防組織法に定められた消防団事務(報酬の支給)を適正に執行し、消防団員に対し報酬や手当を支給することを目的とする。						
対象・内容	災害等に出勤した場合の出動報酬、消防団活動全般に対する団員報酬を支給するとともに、車両管理者にポンプ管理報酬を支給する。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	消防費	項	消防費	目	非常備消防費
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な 経費 (千円) 【R6 決算】	団員報酬		83,711
予算 (千円)	事業費計	174,716	172,498	172,498			出動報酬		59,765
	国費・県費						ポンプ管理報酬		8,399
	市債								
	その他								
	一般財源	174,716	172,498	172,498					
決算 (千円)	事業費計	157,576	151,875			主な 取組 内容 【R6】	・消防団員に対し、団員報酬、出動報酬及び ポンプ管理報酬を支給する。		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	157,576	151,875						
	(執行率)	90%	88%						
人役	正規職員	0.3	0.5	0.5		特記 事項			
	その他	0.2	0.0	0.0					
	合計	0.5	0.5	0.5					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	対象者への適正な支給率		目標	100	100	100	100	報酬支給事務を適正に執行したため。	
			実績	100	100				
	現状維持	%	達成率	100.0%	100.0%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	団員に対し適正に報酬支給を行ったため。							
課題	特になし。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	今後も報酬支給事務を適正に実施する必要があるため。

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	消防局	課等名	地域消防推進課	担当G	消防団担当	連絡先	926-9229
------	-----	-----	---------	-----	-------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	消防団施設維持管理事務	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	1:直営	
22121							
基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	安全に暮らせる環境をつくる		—	—	—	—	
施策	消防・救急・救助体制の整備						
主な取組	地域消防力の強化	根拠法令	消防組織法第6条～第9条 松山市消防団規則				
取組みの柱	消防団の充実強化						
目的・背景	消防団の活動拠点となる消防ポンプ蔵置所や、消防団車両の維持管理を適正に行うことを目的とする。						
対象・内容	消防団ポンプ蔵置所(94か所)、消防団車両(113台)が、適正かつ有効に活用できるように維持管理を行う。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	消防費	項	消防費	目	非常備消防費
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な 経費 (千円) 【R6 決算】	消防車両の法定点検料		4,654
予算 (千円)	事業費計	15,746	17,793	16,697			消防団施設の水道光熱費		4,162
	国費・県費		1,500	1,300			消防車両・資機材の修繕料		1,750
	市債								
	その他	256	256	221					
	一般財源	15,490	16,037	15,176					
決算 (千円)	事業費計	15,549	19,917			主な 取組 内容 【R6】	消防車両の法定点検、修繕が必要な車両、資機材の修理。 消防ポンプ蔵置所の維持管理に係る経費の支出。		
	国費・県費		1,782						
	市債								
	その他	176	172						
	一般財源	15,373	17,963						
	(執行率)	99%	112%						
人役	正規職員	0.3	0.5	0.5		特記 事項	消防団車両の修繕台数の増加及びポンプ蔵置所跡地売却に伴う地図作成業務委託を実施したため。		
	その他	0.2	0.0	0.0					
	合計	0.5	0.5	0.5					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	要修繕施設の対応件数		目標	45	78	50	50	施設維持管理事務を適正に執行したため。	
			実績	45	78				
	単年で増	件	達成率	100%	100%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	消防団施設を適切に維持管理したことにより、長寿命化が図られたため。							
課題	特になし。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	期待される事業成果があげられているため。

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	消防局	課等名	地域消防推進課	担当G	消防団担当	連絡先	926-9229
------	-----	-----	---------	-----	-------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	消防団員等公務災害補償事務	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	5:補助金・負担金	
22121							
基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略		市長公約
政策	安全に暮らせる環境をつくる		—	—	—	—	
施策	消防・救急・救助体制の整備						
主な取組	地域消防力の強化	根拠法令	消防組織法第24条、松山市消防団員等公務災害補償条例 松山市消防団員等に係る損害補償の支給等に関する規則他				
取組みの柱	消防団の充実強化						
目的・背景	消防団員及び消防作業従事者が消防活動で負傷した場合、本人またはその家族の生活の安定を守り、福祉を向上させることを目的とする。						
対象・内容	公務災害補償の対象となる者の補償を確実にを行うため、消防団員等公務災害補償等共済基金へ掛金を支出する。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	消防費	項	消防費	目	非常備消防費
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費 (千円) 【R6 決算】	消防団員等公務災害補償等共済基金掛金		6,636
予算 (千円)	事業費計	15,890	8,639	8,637			消防団員への災害補償費		1,732
	国費・県費								
	市債								
	その他	9,252	2,001	2,000					
	一般財源	6,638	6,638	6,637					
決算 (千円)	事業費計	6,699	8,368			主な取組 内容 【R6】	消防団員等公務災害補償等共済基金へ掛金を支払うとともに、公務災害を被った消防団員へ支出する。 また、災害補償費支出分について基金から歳入を受ける。		
	国費・県費								
	市債								
	その他	78	0						
	一般財源	6,621	8,368						
	(執行率)	42%	97%						
人役	正規職員	0.3	0.3	0.3		特記事項			
	その他	0.0	0.0	0.0					
	合計	0.3	0.3	0.3					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	公務災害補償対象者へ適正な補償		目標	4	5	0	0	公務災害発生後、適切な事務処理が行われたため。	
			実績	4	5				
	現状維持	件	達成率	100%	100%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	補償対応事務を適正に執行することで、本人及び家族の生活を守り、消防団員の福利厚生の上向上に繋がっているため。							
課題	特になし。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	期待される事業成果があげられているため。

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	消防局	課等名	地域消防推進課	担当G	消防団担当	連絡先	926-9229
------	-----	-----	---------	-----	-------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	消防団員退職報償事務	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	1:直営	
22121							
基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略		市長公約
政策	安全に暮らせる環境をつくる		—	—	—	—	
施策	消防・救急・救助体制の整備						
主な取組	地域消防力の強化	根拠法令	消防組織法第25条、松山市消防団条例、松山市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例				
取組みの柱	消防団の充実強化						
目的・背景	消防団員が退職する際に、その労苦に報い退職報償金を支給し福祉を充実させる。						
対象・内容	退職する消防団員に、退職報償金を適正に支給する。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	消防費	項	消防費	目	非常備消防費
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費 (千円) 【R6 決算】	消防団員等公務災害補償等共済基金掛金		44,563
予算 (千円)	事業費計	95,507	89,198	91,195			消防団員への退職報償金		42,226
	国費・県費								
	市債								
	その他	50,943	44,634	46,631					
	一般財源	44,564	44,564	44,564					
決算 (千円)	事業費計	109,354	86,789			主な取組 内容 【R6】	消防団員等公務災害補償等共済基金へ掛金を支払うとともに、退職した消防団員へ退職報償金を支出する。 また、退職報償金支出分について基金から歳入を受ける。		
	国費・県費								
	市債								
	その他	64,791	36,378						
	一般財源	44,563	50,411						
	(執行率)	114%	97%						
人役	正規職員	0.4	0.4	0.4		特記 事項			
	その他	0.0	0.0	0.0					
	合計	0.4	0.4	0.4					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
成果指標	退職報償金の適切な処理 件数割合		目標	100	100	100	100	適切な事務対応を行ったため。 【指標変更理由】 退職者は年により増減があるため	
			実績	100	100				
	現状維持	%	達成率	100%	100%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	退職報償金支給事務が適正に執行され、消防団員の福利厚生の実現に繋がっているため。							
課題	特になし。					今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	期待される事業成果があげられているため。

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	消防局	課等名	地域消防推進課	担当G	消防団担当	連絡先	926-9229
------	-----	-----	---------	-----	-------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	消防団員福祉共済制度補助事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	5:補助金・負担金	
22121							
基本目標		生活に安らぎのあるまち【安全・安心】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約
政策		安全に暮らせる環境をつくる		—	—	—	—
施策	消防・救急・救助体制の整備						
主な取組	地域消防力の強化	根拠法令					
取組みの柱	消防団の充実強化						
目的・背景	消防団員が死亡し、又は事故及び疾病等により入院した場合に「弔慰金」「障害見舞金」「入院見舞金」などを支給する消防団員等福祉共済への掛金を半額補助し、消防団員の福祉の増進を目指す。						
対象・内容	消防団員及びその家族を対象とし、公私を問わず、消防団員が死亡・入院などをした場合、遺族援護金、障害見舞金、入院見舞金等の給付を行う。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	消防費	項	消防費	目	非常備消防費
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費 (千円) 【R6 決算】	消防団員等福祉共済制度掛金の補助金		3,174
予算 (千円)	事業費計	3,336	3,368	3,359					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	3,336	3,368	3,359					
決算 (千円)	事業費計	3,192	3,174			主な取組 内容 【R6】	消防団員等福祉共済制度掛金の半額を補助金として支出。		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	3,192	3,174						
	(執行率)	96%	94%						
人役	正規職員	0.1	0.1	0.4		特記事項			
	その他	0.3	0.3	0.0					
	合計	0.4	0.4	0.4					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和6年度)
	目指す方向性	単位						
活動指標	申請に対する適正な事務執行率		目標	100	100	100	100	適正な事務対応を行ったため。
			実績	100	100			
	現状維持	%	達成率	100%	100%			
活動指標	福祉共済の適切な支給		目標	-	-	-	-	適正な事務対応を行ったため。
			実績	36	39			
	現状維持	件	達成率	100%	100%			
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	補助金の交付及び福祉共済申請事務が適正に執行され、消防団員の福利厚生の実現に繋がっているため。						
課題	特になし。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	期待される事業成果があげられているため。	

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	消防局	課等名	地域消防推進課	担当G	消防団担当	連絡先	926-9229
------	-----	-----	---------	-----	-------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	愛媛県消防協会事務	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	5:補助金・負担金	
22121							
基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	安全に暮らせる環境をつくる		—	—	—	—	
施策	消防・救急・救助体制の整備						
主な取組	地域消防力の強化	根拠法令					
取組みの柱	消防団の充実強化						
目的・背景	消防職・団員の消防知識技術の向上と県民の防火防災意識を高めることを目的とする。						
対象・内容	(公財)愛媛県消防協会へ負担金を支出し、愛媛県消防大会や操法大会の開催、民間防火組織の表彰、消防団合同訓練などの地域防災力を向上させるための事業を行う。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	消防費	項	消防費	目	非常備消防費
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な 経費 (千円) 【R6 決算】	愛媛県消防協会年会費		2,568
予算 (千円)	事業費計	2,834	2,869	2,921			全国女性消防団員活性化大会参加に係る旅費		306
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	2,834	2,869	2,921					
決算 (千円)	事業費計	2,815	2,874			主な 取組 内容 【R6】	愛媛県消防協会へ負担金を支出し、愛媛県消防大会や操法大会の開催、民間防火組織の表彰等を行う。		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	2,815	2,874						
	(執行率)	99%	100%						
人役	正規職員	0.2	0.4	0.4		特記 事項	特になし		
	その他	0.2	0.0	0.0					
	合計	0.4	0.4	0.4					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	愛媛県消防協会行事参加者数		目標	100	100	100	100	市内で愛媛県消防団広域連携強化訓練が開催され、多くの団員が訓練や運営に参加したため	
			実績	116	108				
	現状維持	人	達成率	116.0%	108%				
成果指標	中予合同訓練参加者数		目標	5	5	5	5	積極的な呼びかけにより、当初の目標以上の人数が参加することができたため。	
			実績	14	8				
	単年で増	人	達成率	280%	160%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	適正に事務が執行され、消防団員の知識、技術の向上が図られたため。							
課題	特になし					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	期待される事業成果があげられているため。

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	消防局	課等名	地域消防推進課	担当G	消防団担当	連絡先	926-9229
------	-----	-----	---------	-----	-------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	消防団車両機械購入事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	1:直営	
22121							
基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	安全に暮らせる環境をつくる		○	－	○	－	
施策	消防・救急・救助体制の整備						
主な取組	地域消防力の強化	根拠法令	消防組織法第6条～第9条				
取組みの柱	消防団の充実強化		松山市消防団規則				
目的・背景	松山市消防団規則(昭和39年)に定められた、消防団事務(施設の整備)を適正に執行するため、消防団車両の更新や資機材を配備することにより、消防団の消防救助能力を維持強化することを目的とする。						
対象・内容	車両更新計画に基づき老朽更新を行うとともに、消防団車両(113台)、小型動力ポンプ(23台)、自動二輪車(5台)のほか必要な資機材の配備を行う。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	消防費	項	消防費	目	消防施設費
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な 経費 (千円) 【R6 決算】	消防団車両2台購入費		121,627
予算 (千円)	事業費計	44,484	160,138	90,759			小型動力ポンプ購入費		5,038
	国費・県費								
	市債	44,200	159,500	90,300					
	その他								
	一般財源	284	638	459					
決算 (千円)	事業費計	37,784	126,999			主な 取組 内容 【R6】	老朽化した消防団車両8台及び小型動力ポンプ2台を更新した。		
	国費・県費								
	市債	37,500	126,500						
	その他								
	一般財源	284	499						
	(執行率)	85%	79%						
人役	正規職員	0.3	0.3	0.3		特記 事項			
	その他	0.0	0.0	0.0					
	合計	0.3	0.3	0.3					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	消防団車両更新台数		目標	6	8	6	6	計画的に消防団車両の更新ができた。	
			実績	4	8				
	単年で増	台	達成率	67%	100%				
成果指標	救助資機材搭載車両配備率		目標	50	57	63	69	計画的に消防団車両の更新ができた。	
			実績	49	57				
	累計で増	%	達成率	98%	100%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	計画どおり車両更新ができたため。							
課題	特になし。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	期待される事業成果があげられているため。

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	消防局	課等名	地域消防推進課	担当G	消防団担当	連絡先	926-9229
------	-----	-----	---------	-----	-------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	消防団施設整備・営繕事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
22121							
基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	安全に暮らせる環境をつくる		—	—	—	—	
施策	消防・救急・救助体制の整備						
主な取組	地域消防力の強化	根拠法令	消防組織法第6条～第9条				
取組みの柱	消防団の充実強化		松山市消防団規則				
目的・背景	松山市消防団規則(昭和39年)に定められた事務(施設の整備)を適正に執行するため、消防団の活動拠点である消防ポンプ蔵置所の経年劣化に伴う不良箇所等を適正に改修・整備することを目的とする。						
対象・内容	消防ポンプ蔵置所等の維持管理のため、営繕工事を実施。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	消防費	項	消防費	目	消防施設費
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な 経費 (千円) 【R6 決算】	新築消防ポンプ蔵置所汚 染土処理費用等		4,501
予算 (千円)	事業費計	3,200	3,200	3,200			消防団施設の営繕工事費		2,887
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	3,200	3,200	3,200					
決算 (千円)	事業費計	3,200	7,388			主な 取組 内容 【R6】	新築消防ポンプ蔵置所汚染土処理 消防ポンプ蔵置所等の営繕工事		
	国費・県費								
	市債		4,500						
	その他								
	一般財源	3,200	2,888						
	(執行率)	100%	231%						
人役	正規職員	0.3	0.3	0.3		特記 事項	新築消防ポンプ蔵置所敷地から汚染土が 検出されたため、処理費用を流用して対応 したもの。		
	その他	0.0	0.0	0.0					
	合計	0.3	0.3	0.3					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	要修繕施設の対応件数		目標	8	24	15	15	施設営繕事務を適正に執行したため。	
			実績	8	24				
	現状維持	件	達成率	100%	100%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	施設の営繕事務を適切に行い、長寿命化につなげたため。							
課題	特になし。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	期待される事業成果があげられているため。

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	消防局	課等名	地域消防推進課	担当G	消防団担当	連絡先	926-9229
------	-----	-----	---------	-----	-------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	消防団ポンプ蔵置所耐震化事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
21123							
基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	災害等に強いまちをつくる		○	○	—	—	
施策	防災対策等の推進						
主な取組	市有施設の耐震化	根拠法令	消防組織法第6条～第9条 松山市消防団規則				
取組みの柱	その他の施設の耐震化						
目的・背景	阪神・淡路大震災で耐震性の低い消防施設が被害を受け、消防活動拠点としての機能を発揮することができなかった県外での事例を踏まえ、消防団拠点機能を強化するために開始した事業で、消防団の活動拠点となる消防団ポンプ蔵置所の耐震化を進めることで、地域の消防防災力を強化することを目的とする。						
対象・内容	小野分団北梅本中組消防ポンプ蔵置所新築工事を実施。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	消防費	項	消防費	目	消防施設費
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費 (千円) 【R6 決算】	消防ポンプ蔵置所新築その他工事		17,000
予算 (千円)	事業費計	33,275	17,000	0					
	国費・県費								
	市債	24,500	17,000						
	その他								
	一般財源	8,775							
決算 (千円)	事業費計	8,121	17,000			主な取組 内容 【R6】	小野分団北梅本中組消防ポンプ蔵置所新築その他工事		
	国費・県費								
	市債	3,600							
	その他		15,500						
	一般財源	4,521	1,500						
	(執行率)	24%	100%						
人役	正規職員	0.4	0.4	0.0		特記 事項			
	その他	0.0	0.0	0.0					
	合計	0.4	0.4	0.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	建替えや取壊しが必要なポンプ蔵置所棟数		目標	3	1	—	—	消防ポンプ蔵置所新築工事を適正に実施したため。	
			実績	2	1				
	単年で減	棟	達成率	67%	100%				
成果指標	計画に基づくポンプ蔵置所耐震化率		目標	100	100	—	—	消防ポンプ蔵置所新築工事を適正に実施したため。	
			実績	99	100				
	累計で増	%	達成率	99%	100%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	施設の耐震化を適切に行い、長寿命化につなげたため。							
課題	特になし。					今後の方向性	事業終期到来	左記の理由	旧耐震基準で建設されたポンプ蔵置所の耐震化が完了したため。 (1施設は公民館分館と併設のため未実施)

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	消防局	課等名	地域消防推進課	担当G	市民防火担当	連絡先	926-9245
------	-----	-----	---------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	防火防災訓練補償等共済事務	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	5:補助金・負担金	
21312							
基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	災害等に強いまちをつくる		—	—	—	—	
施策	地域防災力の向上						
主な取組	自主防災の充実・強化	根拠法令					
取組みの柱	自主防災組織の育成及び充実・強化						
目的・背景	防火・防災訓練に参加した住民が怪我等をした場合の補償に備えている。 防災訓練などに参加する住民への補償の必要性から本制度を開始した。						
対象・内容	市の最新の国勢調査人口で算出した掛金で加入し、防火防災訓練災害補償等共済制度に基づき、補償等対象者に損害賠償に対するてん補金を支払う。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	消防費	項	消防費	目	常備消防費
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費 (千円) 【R6 決算】	防火防災訓練災害補償等 共済掛金		511
予算 (千円)	事業費計	661	661	661					
	国費・県費								
	市債								
	その他	150	150	150					
	一般財源	511	511	511					
決算 (千円)	事業費計	511	511			主な取組 内容 【R6】	・保険の掛金支払い。		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	511	511						
	(執行率)	77%	77%						
人役	正規職員	0.2	0.2	0.2		特記 事項			
	その他								
	合計	0.2	0.2	0.2					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	掛金の支出		目標	1	1	1	1	契約書に基づき掛金を支払った。	
			実績	1	1				
	現状維持	回	達成率	100%	100%				
成果指標	てん補金の支払い		目標	0	0	0	0	本制度を活用する事故は発生していない。	
			実績	0	0				
	現状維持	回	達成率	0%	0%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	てん補金の支払い事案の有無に関わらず、事務の継続が必要。							
課題	てん補金の支払い事案が発生した場合には、円滑な事務処理が求められる。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	防火防災訓練は地域住民一人ひとりが参加協力し地域ぐるみで防災対策することが大切であり、今後も多くの住民に参加してもらえることを目的に継続が必要。

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	消防局	課等名	地域消防推進課	担当G	市民防火担当	連絡先	926-9245
------	-----	-----	---------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	防火指導事務	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	1:直営	
21312							
基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】	各種計画該当	総合計画 (実施計画)	総合計画 (笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	災害等に強いまちをつくる		—	—	—	—	
施策	地域防災力の向上						
主な取組	自主防災の充実・強化	根拠法令					
取組みの柱	自主防災組織の育成及び充実・強化						
目的・背景	防火・防災に関する知識や火災発生時の初期対応を習得するため、平成12年度に松山市防災センターを開設した。センターには市民への防火思想の普及、災害発生時の正しい行動などを学習するスペースを確保している。						
対象・内容	広く市民に防火・防災思想の普及啓発を行うため、幅広い年齢層の方が来館する防災センターの運営管理や、消防局マスコットキャラクター「はっぴーカバー君」の維持管理を行う。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	消防費	項	消防費	目	常備消防費
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費 (千円) 【R6 決算】	防災センター運営に伴う 消耗品費		105
予算 (千円)	事業費計	217	257	271			表彰に伴う表彰状		24
	国費・県費						防災教育参加証カード		15
	市債								
	その他	2							
	一般財源	215	257	271					
決算 (千円)	事業費計	282	207			主な取組 内容 【R6】	・防災センターの運営 ・地震体験車の試乗 ・防火ポスターの募集		
	国費・県費								
	市債								
	その他	2							
	一般財源	280	207						
	(執行率)	130%	81%						
人役	正規職員	0.6	0.6	0.6		特記 事項			
	その他	4.0	4.0	4.0					
	合計	4.6	4.6	4.6					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	防災センター入場者数		目標	4,000	4,000	4,000	4,000	防災センター利用促進の広報活動を積極的に行ったため。	
			実績	4,036	4,194				
	累計で増	人	達成率	101%	105%				
活動指標	地震体験車の試乗者数		目標	6,000	6,000	6,000	6,000	訓練が多い5～11月の間が故障していたため(修理済み)。	
			実績	5,489	1,798				
	累計で増	人	達成率	91%	30%				
事業評価	評価	一部の取組は期待した成果をあげられなかったが、全体としては概ね順調							
	理由	R6年度は地震体験車の故障により試乗者数が例年より少なかったものの、防災センターや地震体験車を利用した体験型訓練施設の安定した人気と、ホームページ等を活用した防火広報活動を行っているため。							
課題	防災センターの施設及び地震体験車が老朽化しているが、維持管理の予算が確保出来ていない。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	市民からの需要があるため防災センターと地震体験車は運用を継続する。

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	消防局	課等名	地域消防推進課	担当G	市民防火担当	連絡先	926-9245
------	-----	-----	---------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	みんなの消防フェスタ開催事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	1:直営	
21312							
基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	災害等に強いまちをつくる		—	—	—	—	
施策	地域防災力の向上						
主な取組	自主防災の充実・強化	根拠法令					
取組みの柱	自主防災組織の育成及び充実・強化						
目的・背景	多くの市民に防火・防災への関心を高めてもらうとともに、自主防災組織や女性防火クラブをはじめとする民間防火組織の輪を広げることが目的とする。						
対象・内容	防火・防災関連ブースのほか、消防マスコットカーの試乗、ロープ渡りなど、各種消防体験コーナーを設置し、広く市民に防火防災の啓発を行う。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	消防費	項	消防費	目	常備消防費
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費 (千円) 【R6 決算】	パンフレット印刷一式委託料		65
予算 (千円)	事業費計	116	123	140			参加者記念品代		32
	国費・県費						表彰者への記念品代		6
	市債								
	その他								
	一般財源	116	123	140					
決算 (千円)	事業費計	116	115			主な取組 内容 【R6】	みんなの消防フェスタ・防災シンポジウム 2024の開催		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	116	115						
	(執行率)	100%	93%						
人役	正規職員	0.8	0.8	0.8		特記 事項			
	その他	0.0	0.0	0.0					
	合計	0.8	0.8	0.8					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和6年度)
	目指す方向性	単位						
活動指標	消防フェスタ参加者数		目標	1,000	1,000	1,000	1,000	地域防災協議会の関係者等に広く声掛けができたため。
			実績	1,000	1,000			
	単年で増	人	達成率	100%	100%			
成果指標	消防フェスタ来場者数		目標	3,000	3,000	3,000	3,000	SNS、ポスター掲示等の広報活動を行い目標以上の市民が来場したため。
			実績	3,000	4,000			
	単年で増		達成率	100%	133%			
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	みんなの消防フェスタ・防災シンポジウム2024を開催し、広く市民への消防思想の普及啓発が行えたため。						
課題	特になし。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	期待される事業成果があげられているため。	

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	消防局	課等名	地域消防推進課	担当G	市民防火担当	連絡先	926-9245
------	-----	-----	---------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	幼年少年消防クラブ育成事務	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	1:直営	
21312							
基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略		市長公約
政策	災害等に強いまちをつくる		—	—	—	—	
施策	地域防災力の向上						
主な取組	自主防災の充実・強化	根拠法令					
取組みの柱	自主防災組織の育成及び充実・強化						
目的・背景	市内の園児や児童を対象に、防火・防災についての知識やスキルを楽しみながら身に付けられるよう趣向を凝らした指導を行い、防火・防災意識が向上することを目的とする。						
対象・内容	市内の園児や児童を対象に、防災紙芝居教室をはじめ、一日消防学校の開校、また、消防イベント「みんなの消防フェスタ」への参加を促す。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	消防費	項	消防費	目	常備消防費
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な 経費 (千円) 【R6 決算】	幼少年防火啓発用シール		62
予算 (千円)	事業費計	49	119	123			一日消防学校参加記念品 代		16
	国費・県費						被表彰者記念品代		12
	市債								
	その他								
	一般財源	49	119	123					
決算 (千円)	事業費計	42	118			主な 取組 内容 【R6】	・防災紙芝居読み聞かせ実施 ・一日消防学校の開催 ・少年消防クラブ員への任命書・期待書・ク ラブ員証の発行		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	42	118						
	(執行率)	86%	99%						
人役	正規職員	0.6	0.6	0.6		特記 事項			
	その他								
	合計	0.6	0.6	0.6					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
成果指標	一日消防学校への参加者数		目標	100	100	100	100	学校行事と重なり前年比では減っているが、一定の成果は上げられた。	
			実績	74	45				
	単年で増	人	達成率	74%	45%				
活動指標	防災紙芝居教室等開催園数		目標	40	40	39	39	恒例行事として多くの園に認知され、地元女性防火クラブ員との交流が好評であるため。	
			実績	48	46				
	単年で増	園	達成率	120%	115%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	一日消防学校や防災紙芝居教室を行い、広く幼少年への消防思想の普及啓発が行われた。							
課題	特になし。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	期待されている成果が挙げられているため。

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	消防局	課等名	地域消防推進課	担当G	市民防火担当	連絡先	926-9245
------	-----	-----	---------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	松山市女性防火クラブ連合会補助事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	5:補助金・負担金	
22122							
基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	安全に暮らせる環境をつくる		—	—	—	—	
施策	消防・救急・救助体制の整備						
主な取組	地域消防力の強化	根拠法令					
取組みの柱	女性防火クラブの充実強化						
目的・背景	市民に防火防災への関心を高めてもらうとともに、自主防災組織や女性防火クラブなどの民間防火組織の輪を広げることを目的とする。火災を減らすためには、各地区・各家庭に火災予防思想を普及させることが重要であると考え、地区単位で婦人防火クラブを立ち上げ、昭和55年10月に松山市婦人(現在は、女性に改称)防火クラブ連合会を設立した。この団体には、市内一円で防火啓発活動を幅広く行う観点から、昭和56年度から補助金制度を開始した。						
対象・内容	松山市女性防火クラブ連合会に補助金を交付し、消防イベント(みんなの消防フェスタ)や松山市総合防災訓練などへの参加や全国火災予防運動に伴う防火啓発活動などを通して、広く市民に火災予防思想の普及を図る。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	消防費	項	消防費	目	常備消防費
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な 経費 (千円) 【R6 決算】	松山市女性防火クラブ連 合会補助金		1,750
予算 (千円)	事業費計	1,750	1,750	1,750					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	1,750	1,750	1,750					
決算 (千円)	事業費計	1,750	1,750			主な 取組 内容 【R6】	・松山市女性防火クラブ連合会へ補助金を 支出。		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	1,750	1,750						
	(執行率)	100%	100%						
人役	正規職員	0.8	0.8	0.8		特記 事項			
	その他	0.0	0.0	0.0					
	合計	0.8	0.8	0.8					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
成果指標	地区研修会参加クラブ員数		目標	550	600	600	600	女性防火クラブ員同士の積極的な声かけがあり、全39地区で研修会を実施することができたため。	
			実績	640	608				
	現状維持	任	達成率	116%	101%				
活動指標	地区研修会実施地区数		目標	39	39			各地区の実施状況を事務局で管理し、適切に支援を実施したため。	
			実績	39	39				
	現状維持	地区	達成率	100%	100%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	適正に事務が執行され、目標が達成されているため。							
課題	特になし。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	期待されている事業成果があげられてるため。